18歳未満ユーザーの サードパーティ アプリの アクセス制御について

学校の Google アカウントで児童生徒がシングル・サインオンをする Workspace 以外のアプリを対象にアクセス制御と管理が強化さます。

ご利用の Workspace 環境で SSO 設定をしているアプリを一度ご確認ください。

児童生徒のサードパーティ アプリへのアクセス制御

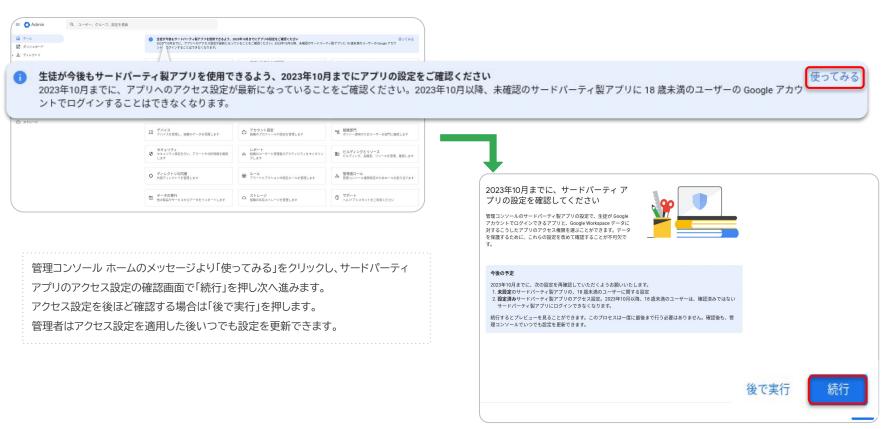
- ・ ご利用の Workspace 環境でシングル・サインオン設定をしている <u>サードパーティ アプリへのアクセス</u> が強化されます。 (<u>年齢ラベルが 18 歳未満のユーザーが対象</u>)
- 生徒が現在利用している、サードパーティアプリのアクセス設定(ステップ1)をご確認ください。
- ・ 生徒が最近使い始めたアプリがある場合は、追加のアクセス設定 (ステップ 2) が必要になります。
- ・ 管理者が承認設定をしていないサードパーティ アプリについては児童生徒のアクセスが制御されます。 (ユーザーにはアクセス申請画面が表示されログインができなくます。)

ステップ1:

管理コンソール上のメッセージから設定を行う場合

手順1~3

1. 管理コンソール上のメッセージから設定を行います。



* 管理コンソール「セキュリティ > アクセスとデータ管理 > API の制御」 からも [アプリのアクセス制御] をひらくことができます。

2. デフォルト設定を18歳未満ユーザーへ適用します。

未設定のサードパーティ製アプリの設定を確認する

未設定アプリとは、管理コンソールでアクセス設定(信頼、限定的に許可、ブロックなど)をして よくある質問 いないサードパーティ製アプリのことです。以下の設定で、18 歳未満のユーザーが Google アカウ ントで未設定アプリにログインしようとした際の挙動を選択できます。

現在の設定を見直してください。そのまま確定するか、必要に応じて更新し、確定してくださ い。未設定アプリの設定の詳細

- 設定済みアプリと未設定アプリとの違い
- 設定済みアプリに対する影響
- サードパーティ製アプリが要求する可能性の ある情報
- 各オプションを選ぶとどうなりますか?
- (デフォルト) サードパーティ製アプリへのアクセスをユーザーに許可しない
 - 18歳未満のユーザーは、アクセス設定が行われていないアプリにはアクセスできません。ユーザーはアクセス権をリ クエストできるため、アプリごとに必要に応じて設定を行うことができます。
- 「Google でログイン」に必要な基本情報のみを要求するサードパーティ製アプリへのアクセスをユーザーに許可す る。「Google でログイン」の詳細

「Google でログイン」に必要な基本情報には、ユーザーの名前、メールアドレス、プロフィール写真(ある場合)が 含まれます。18歳未満のユーザーはアクセス権をリクエストする必要があります。また、このログイン情報以外の情 報をアプリが要求する場合にのみ、設定を行う必要があります。

戻る

18 歳未満の児童生徒へは、管理者が承認していないサードパーティ アプリへのアクセスを許可しないデフォルト設定のままにしておくことを おすすめします。



GAM PG 上書きされました

設定済みサードパーティ アプリの設定を確認する

次に、サードパーティ アブリのアクセス設定を個別に見直して確定します。18 歳未満のユーザー カウントでログインできます。確定すると、これらのアプリの継続使用に関して保護者の同意を確 認することが必要になります。

生徒に必要なアブリの確定はいつでも始めることができ、必要に応じてやりなおすこともできます が、2023年10月までに完了してください。2023年10月以降、18 歳未満のユーザーは、未確認のア プリにログインできなくなります。

よくある質問

- たり、設定を確認したりできますか?
- 組織部門ごとにアプリごとに異なる設定 った場合はどうなりますか?
- アクセス設定の「信頼できる」、「ブロック」 [限定] はどういう意味ですか?
- ここでアブリのアクセス設定を変更でき
- 確認していないアプリはどうなりますか
- このリストをダウンロードにはどうすれ いですか?

「未確認」アプリの一覧が表示されます。



812816945034-37na... ウェブ 1

Google Workspace 管理コンソール, その他, 他 3

3. アプリごとのアクセス権を設定します。



ステップ2:

[アプリのアクセス制御]カードより設定する場合

手順 a、b

a. [アプリのアクセス制御]からアクセス権を変更します。



* 管理コンソール ホームのメッセージよりアプリのアクセス権設定画面に進むこともできます。

b. 設定済みアプリのアクセス権を確認します。



- アクセス権設定後の見え方
- 参考: 一括更新の方法
- 参考: 関連する HC 記事

アクセス設定が適用された後の見え方

ブロックと設定されたサードパーティ アプリへ 児童生徒はアクセスができません。



管理者によるアクセス設定が**未設定のままの** サードパーティ アプリへの児童生徒のアクセスは 承認画面に変わります。



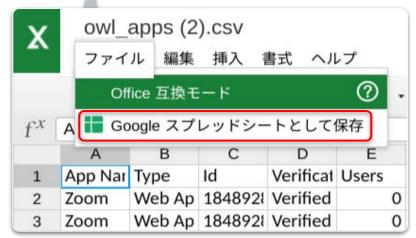
参考: アクセス設定を CSV リストから一括更新する(1)

管理コンソール



CSV ファイルをスプレッドシート形式に変換してからアクセス権を 一括更新 します。





Google for Education

参考: アクセス設定を CSV リストから一括更新する(2)

信頼するには「TRUSTED」を、ブロックするには「BLOCKED」と入力し、アプリごとのアクセス設定を編集します。

	A	В	С	D 4	, G
1	App Name	Туре	Id	Verification Status	Access
2	Zoom	Web Application	1848928995	Verified	BLOCKED
3	Zoom	Web Application	1848928995	Verified	BLOCKED
4	Kahoot	Web Application	2596620283	Verified	BLOCKED
5	Class Planner	ios	3621377592	Verified	TRUSTED
6	Class Planner	Web Application	3621377592	Verified	TRUSTED
7	Class Planner	Android	3621377592	Verified	TRUSTED
8	Class Planner	Android	3621377592	Verified	TRUSTED
9	Dropbox for Gmail	Web Application	3376187602	Verified	TRUSTED
10	Dropbox for Gmail	Web Application	3376187602	Verified	TRUSTED
11					

管理コンソール



参考: 関連するヘルプセンター記事

1. Google サービスへのアクセスを年齢別に制御する - Google Workspace 管理者 ヘルプ https://support.google.com/a/answer/10651918?hl=ja



2. 2023 年 10 月 23 日までにサードパーティ製アプリの設定をご確認ください - Google Workspace 管理者ヘルプ https://support.google.com/a/answer/13289151?hl=ja



3. 18 歳未満として指定されたユーザーに対して、未設定のサードパーティ製アプリへのアクセスを管理する - Google Workspace 管理者 ヘルプ https://support.google.com/a/answer/13288950?hl=ja



4. サードパーティ製アプリを一括で追加、設定する - Google Workspace 管理者 ヘルプ https://support.google.com/a/answer/12653991?hl=ja

